

令和5年度 まちづくりの方針

〜新しい杉戸への挑戦〜



昨年を振り返りますと、11月から12月にかけて開催されたサッカーのFIFAワールドカップにおいて、日本代表が優勝経験国であるドイツやスペインを相手に勝利を続け、ベスト16の快進撃となりました。また、昌平高等学校においては、サッカー、ラグビー、バレーボールなど、多くの部門で全国大会に出場し、大活躍されたことは記憶に新しいところです。

このような、選手たちの真摯な努力の結晶、明るいニュースは、私たちにたくさん感動と勇気を与えてくれるものでした。

2月14日(火)、令和5年第1回杉戸町議会定例会の冒頭、窪田町長は、令和5年度の施政方針と予算編成方針を表明しました。

「施政方針」とは、これからの町政運営に向けて基本的な考え方と主な施策を示すものです。

今回の特集では、施政方針の概要と、4月からの新年度で取り組む主な施策を紹介します。

※町長が表明した方針は、文章を一部要約しています。

問合せ 総合政策課 政策行革担当 内線209
財政担当 内線272

また、当町においても、夏まつり、古利根川流灯まつり、スポーツフェスティバル、農業祭など、町民が待望していたイベントを開催することができ、町の賑わいが少しずつ戻ってきたと実感することができました。

その一方で、新型コロナウイルス感染症の流行が繰り返しを見せたほか、ウクライナ情勢を背景とした物価高騰が継続するなど、厳しい社会経済情勢が、町民や事業者等に多大な影響を与えた一年でした。

そのような中、私は、昨年8月に行われた町長選挙において、多くの町民から信任をいただき、町長に就任しました。このような厳しい社会経済情勢の中であつても、町民の暮らし、安心・安全を守るとともに、「新しい杉戸への挑戦」を言葉に、町の魅力を向上さ

せることで、住んでいる人々が笑顔になるまち、選ばれたまちとなるよう、全身全霊で取り組んでまいります。

令和5年度においては、町の活力向上につながるための人口減少対策が最優先課題であります。私が公約に掲げた、都市計画道路であります下野久喜線の整備等の4つの優先政策と9つの課題への挑戦は、長期的な方向性として、町の魅力を向上させ、人口減少対策につながるものと考えておりますので、関連する事業を中心に、できることから着手し、確実に前に進めていくことで、多くの人で賑わい、人々の笑顔があふれるような「新しい杉戸」へ向けてチャレンジしてまいります。

そして、継続中の重点事業として、東武動物公園駅東口通り線整備推進事業に

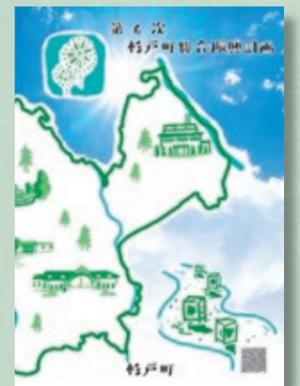


第6次杉戸町総合振興計画

まちの将来像「みんなで育てるまち すぎと ～自然とやさしさがあふれるまちへ～」の実現を図るための、8つの未来像を施策の柱にまちづくりを展開しています。

- 未来像1** まちぐるみで子育てに関わり応援できるまち
- 未来像2** 子どもたちに未来を拓く力を育むまち
- 未来像3** 生涯を通じて学び、郷土に愛着を持てるまち
- 未来像4** 自らの健康を守りながら安心して暮らせるまち
- 未来像5** 地域がつながり、安全で災害に強いまち
- 未来像6** 魅力ある産業を育み、発信できるまち
- 未来像7** 機能的で自然と調和した快適なまち
- 未来像8** 信頼される行政運営を推進するまち

▼この表紙が目印
令和3年度から令和7年度までの前期基本計画が掲載されています。ホームページにて閲覧できるほか、総合政策課窓口にて有償配布しています。(1部1,000円)



ついでには、関係権利者の御協力により用地取得が終了した箇所も多くなり、新たな通りのイメージをもっていただける程度に順調に整備が進んでいるところです。

また、旧杉戸小学校跡地活用事業については、令和5年4月から定員90名規模の民間認可保育所が開園し、さらに令和6年度には杉戸子育て支援センターや杉戸町コミュニティセンターを含む複合施設棟の開設が予定され、いずれも順調に整備が進んでいるところです。両者とも、町の新しい顔、玄関口を創りあげていく重要な事業でありますので、引き続き、着実にかつスピード感をもって事業を推進してまいります。

そして、新型コロナウイルス感染症については、感染症法上の位置づけの変更が予定されているところではあります。依然として感染力が高く、重症化のり

スク等もあることから、引き続き、国や県と連携しつつ、町民の生命・身体を守るための体制確保に努めてまいります。

以上の、重点事項とともに、第6次杉戸町総合振興計画に掲げた8つの未来像の実現に向けた各種施策を通じて、町民が住んで良かったと思えるまちづくりに取り組む所存であります。

そして、以上の方針を実現するため、令和5年度当初予算につきましては、小さなことでも常に改革意識をもって「新しい杉戸へ挑戦していく予算」をテーマとし、第6次杉戸町総合振興計画と連動した事業のうち、私の公約とも関連する「医療・福祉」、「教育」、「産業」、「道路・交通」を重点分野として、財政の健全性確保に配慮した上で、予算を編成しました。